

令和5年度提案型協働事業



地域食堂Smile 8月オープン

地域の素敵な
寄り合い所

★より良く『生きる』を応援する居場所支援

- * お腹と心を満たす場所
- * 安心安全な場所で人と繋がることのできる場所
- * 参加者もスタッフも学び合い支え合える場所
- * 参加者もスタッフも共に成長していける場所



事業の目的

① 『生きる』を応援

子どもも大人も、優しい人達が、生きやすくなるような取り組みをしていく。

お腹と心を満たすことから『生きる力』を応援していく。

② 『居場所づくり』

安心安全な場所で人と繋がることで相乗効果を生み出し他者と関わることでより良く『生きる』ことに繋がっていく。

③ 『多世代交流の場づくり』

赤ちゃんからお年寄り、障害者の方まで、みんなが共に集うことで、良い相互作用が生まれていく。

🌸 地域食堂を始めた経緯 🌸

親子支援・若者支援をする中で、心優しい方達の『生きづらさ』を目の当たりにしてきました。自殺・ひきこもり・貧困ビジネス等に巻き込まれていく現実と向き合い、共に伴走する活動を約3年間続けてきました。その解決に向けた一つの取り組みとして、地域食堂を始めました。安心安全な環境の中で生きがいを見つけ、地域や応援する人達の力を借りながら自分のペースで社会参加に向けての一步を踏み出す後押しをしていきたい、そんな思いから『地域食堂Smile』がスタートしました。

全国の

自殺者数

令和4年中の自殺者数(確定値)は**21,881人**

～警視庁HPより～

ひきこもり者数

内閣府は2023年3月31日、2022年度「こども・若者の意識と生活に関する調査」の結果を公表した。引きこもり状態にある人は、15～39歳で2.05%、40～64歳で2.02%おり、全国の数字にあてはめて**約146万人**と推計されている。

自殺を防ぐために

★自己肯定感を高める

★潜在意識の影響を知る

●言葉がけや態度が影響する

●根拠のない自信(自分は大事にされていると感じる心)を持てるように導いていく

●芯のできた人間は強くなる

○家庭でできること

●地域や組織、団体、会社でできること

○自治体や国の役割としてできること

事業内容

子どもからシニアまで集まる素敵な寄り合い所

入西地域交流センターにて



安心・安全な居場所事業

①地域食堂の開催: 毎月

- ★地域に繋がりを作ることで、いざという時の相談の窓口
- ★孤食の回避
- ★応援したい方々も参加することで相互作用が生まれる。
- ★優しさが循環するこの場所から『優しさが循環する社会』にしていこう。

②ミニ地域食堂の開催: 不定期

- ★事情のある親子や若者等の『生きる』を応援する活動
- ★少人数で食事を食べることを通して安心安全なコミュニケーションで少しずつ社会との繋がりを作っていく。

③講座やワークの開催

- ★社会課題となっていることに対しテーマを決め、定期的開催



ミニ地域食堂の様子



協働関係課との連携内容

- ①公共機関へのチラシの配布・使用会場の予約・助言等
- ②各企業や農家等、各所から、米や菓子等の提供及び交流会の場の提供
- ③坂戸市の子ども食堂ネットワークが発足できる機会の提供

成果及び効果

①『生きる』を応援

- 【子ども】悩みを持つ学生がスタッフと話をし勇気をもらい学校に行くことができた。
- 【ユース】スタッフとして活躍することができて、それが楽しみや生きがいになっている。
- 【学 生】生きづらさがあっても、安全な場所ではスタッフとして元気に活躍できている。
- 【スタッフ】社会参加へのつまづきがあった。数か月後から働き始めた。
- 【全 体】セピ-ワークで子ども・親それぞれの悩みが聞ける。公式LINEからの相談もある。

②『居場所づくり』

- 【高齢者】久しぶりの交流で喜びの声があがった。
- 【障害者】子どもやユースと楽しく交流ができた。
- 【母 親】子育てで悩んでいることを打ち明けてくれた。→支援に繋げていく。
- 【スタッフ】参加者やスタッフ同士での支え合いがある。

③『多世代交流の場づくり』

- 高齢者が赤ちゃんを抱っこしてくれた。
- 学生スタッフと子どもでとても良い交流ができている。

地域食堂Smile

★8月13日(日) 入西地域交流センター

【会議室A】 食事
【会議室B】 プレイルーム(ゲーム&ワーク)

●参加者 19名 ●スタッフ 15名

メニュー

- ・肉じゃが・ご飯・ミニトマトの湯むき
- ・たこさんウインナー・餃子スープ(かぼちゃ、なると入)・ゼリー

成果・効果

①スタッフがウクレレを持って参加し歌ってくれた。それを聴いた中学生が、彼女のところへやってくる『すごく良かった。心に響いた』と伝えてくれた。そして、彼女と会話を始め、その中で自らの悩みを話してくれた。

絵が好きだという話を聞き、次回はアートセラピーをワークに取り入れることにした。

②親子の仲よしグループが参加して下さり、久しぶりにみんなが集まり話ができたと喜んでくれた。

③支援中のユースがミサンガ作りで活躍できた。



地域食堂 Smile



8月13日(日) 午後12時~3時



場所:入西地域交流センター(坂戸市新堀 159-1)

毎月開催

【安心安全な居場所事業】地域食堂 Smile はこんなところ↓
 ホットできる居場所。子どもからシニアまで参加OK。多世代交流による相互作用で心とお腹を満足し心身の健康を応援。『安心安全な場づくり』に賛同して頂ける方はどなたでもご利用OK。地域の寄り合い所。繋がることで相談の窓口。孤食の回避。地域の力で事情のある親子や若者・シニアの「生きる」を応援。

先着 80 食

●予約制(入替制)

①12時~ ②13時~

①食事: 12時~13時

会議室 A

①ワーク: 13時~13時45分

会議室 B

②ワーク: 12時~12時45分

会議室 B

②食事: 13時~14時

会議室 A

子ども・障害をお持ちの方 → 無料
 子育て家族・社会的養護出身者 300円
 シニア・一般 500円 室内飲食

※食物アレルギーをお持ちの方へ
 アレルギー食には対応しておりません
 アレルギーの方がご来場される場合は
 事前にご相談くださいませ。

★ワークは要予約: 各回 先着 10 名

ミサンガ作り(対象:子ども・大人もOK) 幼児は大人の補助必要

ワーク参加費 50 円



食事・ワークのご予約はコチラの QR コードから
 親子応援ネットワーク smile 公式 LINE を友達追加してお申込みをお願い致します。



QRコードが読み取れない時→LINEID から友達追加→@352xqomd

和室・会議室 B

出入自由 12~15 時

- ♥折り紙・お絵かきコーナー
- ♥射的・魚つりコーナー・他



【連絡先】 森川 090-4419-1386

小会議室

大人数が苦手な方など
 小部屋のご用意あります



共催: 親子応援ネットワーク♥Smile / 坂戸市

令和5年度坂戸市提案型協働事業

地域食堂Smile♡ 8月13日(日)開催

サッカー



食堂風景

・初回開催の様子



魚つり



ミサンガ



射的



地域食堂Smile

★9月10日（日） 入西地域交流センター

●参加者 32名 ●スタッフ 9名

メニュー

- ・しょうが焼き・カレー・出汁巻き玉子
- ・ご飯・バナナ・ゼリー・飲み物

❁成果・効果

①障害者ホームの若者達4名が、代表と一緒に参加してくれた。

地元(浅羽野地区)の方達だったが、これまで交流がなかった。Yさんは、ワーク予約をしていたが、予約をしていない子どもがやりたそうにしているのを見て、自分の席を譲ってくれた。改めて、心の優しい人達なのだを知ることができた。また、ホームの方達は、母子家庭の子どもと一緒にUNOで遊んでくれた。

②支援中のユース(児童養護施設出身者)は難病を持っているが、今回もミサンガで活躍をすることができた。『楽しかった！またやりたい！』と生きる力になっている



地域食堂 Smile

9月10日(日) 午後12時～3時



ばしょ にっさいち いきこうりゅう
場所:入西地域交流センター(坂戸市新堀 159-1)

毎月開催

【安心安全な居場所事業】地域食堂Smileはこんなところ♪
●関心のある方・応援し
たい方の参加も大歓迎

ホッとできる居場所。子どもからシニアまで参加OK。多世代交流による相互作用で心とお腹を満たし心身の健康を応援。『安心安全な場づくり』に賛同して頂ける方はどなたでもご利用OK。地域の寄り合い所。繋がることで相談の窓口。孤食の回避。地域の力で事情のある親子や若者・シニアの「生きる」を応援。

会議室 A

●食事：予約制(先着 40 食)

12 時～14 時 *当日参加は 5 食まで可

子ども・障害をお持ちの方 → 無料

子育て家族・社会的養護出身者 300 円
シニア・一般 500 円 室内飲食

※食物アレルギーをお持ちの方へ (アレルギーには対応しておりません)
食物アレルギーの方がご来場される場合は事前にご相談くださいませ。

会議室 B

★ワーク：予約優先(各回 先着 8 名)

子ども・大人 OK! 空き枠あれば当日参加も OK!

ワーク①ミサンガ作り：13 時～

ワーク②色の実験(赤黄青で作る三色アト)：14 時～

ワーク参加費 100 円

①ミサンガ作り ②色の実験



食事・ワークのご予約はコチラの  QR コードから

親子応援ネットワーク smile 公式 LINE を友達追加してお申込みをお願いします。



参加者

和室・会議室 B

出入自由 12:30～15:00

- 折り紙・お絵かきコーナー
- 射的・魚釣りコーナー・他

QRコードが読み取れない時→LINEID から友達追加→@352xqomd



【連絡先】 れんらくさき もりかわ 森川 090-4419-1386

小会議室

大人数が苦手な方など
小部屋のご用意あります



共 催：親子応援ネットワーク♥Smile / 坂戸市



次回開催日：10月14日(土)12:30～

令和5年度坂戸市提案型協働事業

地域食堂Smile♡9月10日(日)開催

3色アートセラピー

🍱 食堂風景



ミサンガ



🐟 魚つり



地域食堂Smile

★10月14日(土) 入西地域交流センター

●参加者 14名 ●スタッフ 16名

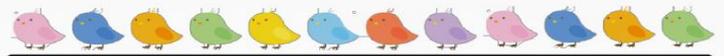
メニュー

- ・クリームシチュー・なるとの磯辺揚げ
- ・なすのシーチキン炒め・ご飯・パン
- ・バナナ・飲み物

❁成果・効果

①支援中のユースの誕生日を、スタッフ会議の時に、皆でお祝いすることができた。
小さな喜びの積み重ねが生きる力になっている。

②スタッフの中にも、生きづらさを抱えている方がいるが、安心できる人達との繋がりの中で楽しく過ごすことができています。



地域食堂 Smile



10月14日(土) 午後12:30~3:30

場所：入西地域交流センター (坂戸市新堀 159-1)

毎月開催

【安心安全な居場所事業】地域食堂 Smile はこんなところ ↓

ホッとできる居場所。子どもからシニアまで参加OK。多世代交流による相互作用で心とお腹を満たし心身の健康を応援。『安心安全な場づくり』に賛同して頂ける方はどなたでもご利用OK。地域の寄り合い所。繋がることで相談の窓口に。孤食の回避。地域の方で事情のある親子や若者・シニアの「生きる」を応援。

会議室 A

●食事：予約制(先着 40 食)

12:30~14:30 *当日参加は先着 5 食まで

※1 子ども・障害をお持ちの方で、団体申込の場合は有料(300円)とさせていただきます
運営事情によりご理解をお願い致します(団体=家族以外4名様以上のお申込み)

子ども・障害をお持ちの方 → 無料 ※1
子育て家族・社会的養護出身者 300円
シニア・一般 500円
室内飲食

会議室 B

★ワーク：予約優先(各回 先着 9 名)

子ども・大人OK! 空き枠あれば当日参加もOK!

ワーク①アイロンビーズ 13:30~(3名様ずつ3回)

ワーク②ミサンガ作り 14:30~(3名様ずつ3回)

幼児など1人で作るのが難しい場合は付き添いをお願いいたします

ワーク参加費 100円

①アイロンビーズ ②ミサンガ作り



食事・ワークのご予約はコチラの LINE QRコードから

親子応援ネットワーク smile 公式 LINE を友達追加してお申込みをお願い致します



参加者

会議室 B

出入自由 13:15~15:30

- ♥折り紙・お絵かきコーナー
- ♥射的・魚釣りコーナー・他

QRコードが読み取れない時→LINEID から友達追加→@352xqomd

【連絡先】 森川 090-4419-1386

小会議室

大人数が苦手な方など
小部屋のご用意あり

※当日のご連絡は携帯へお願いいたします

共催：親子応援ネットワーク♥Smile / 坂戸市



♥次回開催日：11月11日(土)12:00~

令和5年度坂戸市提案型協働事業

地域食堂Smile♡10月14日（土）開催

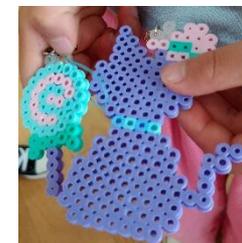
アイロンビーズ



🍷 食堂風景



ミサンガ



食事作り



ホール運び



地域食堂Smile

★11月11日(土) 入西地域交流センター

●参加者 28名 ●スタッフ 11名

メニュー

- ・きのこの炊き込みご飯
- ・ウインナーピラフ
- ・豚汁 ・なるとの甘辛炒め
- ・バナナ ・柿 ・飲み物

❁成果・効果

①さいたま市の『みな風地域食堂』の学生スタッフが当地域食堂へ、スタッフとして参加してくれた。生きづらさを抱えているが、私や支援中のユースと繋がり生きる力になっている。

②シニアの方達(絵画のお仲間とのこと)が参加してくださり、参加していた親子の赤ちゃんを抱っこしてくれた。また、コロナでずっと会えなかった仲間同士で久しぶりの再会ということで、涙を流されて喜んでくださった。

③子育て中の母から、公式LINEより相談が届く。今後の支援に繋げていく。



地域食堂 Smile



11月11日(土) 午後12時～15時



ばしょ につさいちいきこうりゅう
場所：入西地域交流センター(坂戸市新堀 159-1)

毎月開催

【安心安全な居場所事業】地域食堂 Smile はこんなところ↓

♡関心のある方・応援したい方の参加も大歓迎♡
ホッとできる居場所。子どもからシニアまで参加 OK。多世代交流による相互作用で心とお腹を満たし心身の健康を応援。『安心安全な場づくり』に賛同して頂ける方はどなたでもご利用 OK。地域の寄り合い所。繋がることで相談の窓口。孤食の回避。地域の方で事情のある親子や若者・シニアの「生きる」を応援。

※食物アレルギーのある方は事前にお知らせください(アレルギーには対応しておりません)

会議室 A

●食事：予約制(先着 40 食)

12:00～14:00 *当日参加は先着 5 食まで

子ども・障害をお持ちの方→ 無料 ※1

子育て家族・社会的養護出身者 300 円
シニア・一般 500 円 室内飲食

※1 子ども・障害をお持ちの方で、団体申込の場合は有料(300 円)とさせていただきます
運営事情によりご理解をお願い致します(団体=家族以外 4 名様以上のお申込み)

会議室 B

★ワーク：予約優先(各回 先着 9 名)

子ども・大人 OK! 空き枠あれば当日参加も OK!

ワーク①三色アートセブー 🌲 クリスマスツリー 🌲 13 時～

ワーク②ミサンガ作り 14 時～

幼児など1人で作るのが難しい場合は付き添いをお願いいたします♡

ワーク参加費 100 円

① 三色アート ② ミサンガ作り



食事・ワークのご予約はコチラの LINE QR コードから

親子応援ネットワーク smile 公式 LINE を友達追加してお申込みをお願い致します



参加者

会議室 B

出入自由 12:30～15:00

- ♡折り紙・お絵かきコーナー
- ♡射的・魚つりコーナー・他

QR コードが読み取れない時→LINEID から友達追加→@352xqomd



【連絡先】 森川 090-4419-1386

※当日のご連絡は携帯へお願いいたします

共 催：親子応援ネットワーク♡Smile/ 坂戸市



♡次回開催日：12月23日(土)12:00～

令和5年度坂戸市提案型協働事業

地域食堂Smile♡11月11日（土）開催

3色アートセラピー

🍷 食堂風景



ミサンガ



🎱 ボーリング 🎱



地域食堂Smile

★12月23日(土) 入西地域交流センター

【会議室A】食事
【会議室B】プレイルーム(ゲーム&ワーク)

●参加者 21名 ●スタッフ 8名

メニュー

- ・カレーライス(海老入)
- ・大根もち2種(プレーン・桜えび入り)
- ・なるとの磯部揚げ・コーンスープ
- ・デザート(いちごバナナホイップ)・ゼリー
- ・飲み物(カルピス・コーヒー・水)

❁成果・効果

①中学生のスタッフが今月も参加してくれた。また、ユース(児童養護施設出身者)が、遠方からスタッフとして参加してくれた。
地域の子ども会OBもスタッフ参加し、支援中のユースと若者達で繋がり、居場所機能を果たしていること感じた。

②障害者の方も参加しプログラミングやワークを楽しんでいた。



地域食堂 Smile



12月23日(土) 午後12時～15時



場所：入西地域交流センター(坂戸市新堀 159-1)

毎月開催

【安心安全な居場所事業】地域食堂 Smile はこんなところ↓ ♡関心のある方・応援したい方の参加も大歓迎♡

ホッとできる居場所。子どもからシニアまで参加 OK。多世代交流による相互作用で心とお腹を満たし心身の健康を応援。『安心安全な場づくり』に賛同して頂ける方はどなたでもご利用 OK。地域の寄り合い所。繋がることで相談の窓口。孤食の回避。地域の方で事情のある親子や若者・シニアの「生きる」を応援。

※食物アレルギーのある方は事前にお知らせください(アレルギーには対応しておりません)

会議室 A

●食事：予約制(先着 40 食)

12:00～14:00 *当日参加は先着 5 食まで

子ども・障害をお持ちの方 → 無料 ※1

子育て家族・社会的養護出身者 300 円
シニア・一般 500 円 **室内飲食**

※1 子ども・障害をお持ちの方で、団体申込の場合は有料(300 円)とさせていただきます
運営事情によりご理解をお願い致します(団体=家族以外 4 名様以上のお申込み)

会議室 B

★ワーク：予約優先(各回先着 8 名～12 名)

子ども・大人 OK! 空き枠あれば当日参加も OK!

♡当日参加についてはお子様を優先させて頂く場合がございます

ワーク①アイロンビーズ 13 時～

ワーク②プログラミング体験 13 時～

ワーク③組みひも作り 14 時 30 分～

幼児など 1 人で作るのが難しい場合は付き添いをお願いいたします♡

ワーク参加費 100 円

① アイロンビーズ体験 ② プログラミング体験



食事・ワークのご予約はコチラの QR コードから

親子応援ネットワーク smile 公式 LINE を友達追加してお申込みをお願い致します



参加者

会議室 B

出入自由 12:30～15:00

♡射的・魚つりコーナー・他

QR コードが読み取れない時→LINEID から友達追加→@352xqomd

【連絡先】 森川 090-4419-1386

当日のご連絡は携帯へお願いいたします



共 催：親子応援ネットワーク♡Smile / 坂戸市

♡次回開催日：1月14日(日)12:00～

令和 5 年度坂戸市提案型協働事業



地域食堂Smile♡12月23日（土）開催

アイロンビーズ

🍷 食堂風景



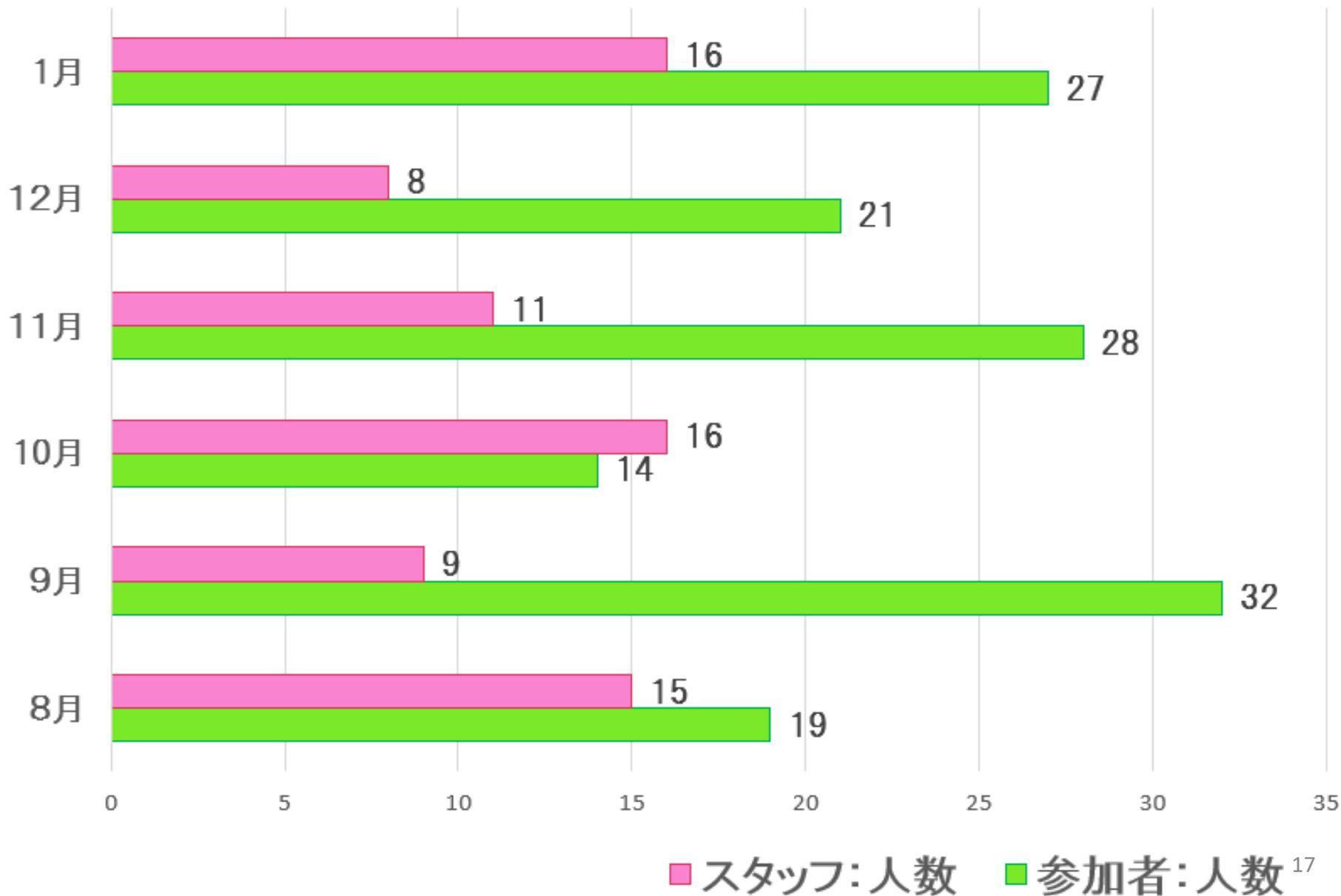
射的



🖥️ プログラミング 🖥️



参加者・スタッフの月別人数





虐待は大人になって終わりじゃない

REAL VOICE 上映会

※虐待をされた経験を持つ若者たち、70名が出演
第1部 映画上映会 13:30~
 今も苦しみや痛みと向き合いながら生きる若者達のリアルに迫ったドキュメンタリー

山本昌子監督、他関係者によるビデオレターの公開



監督：山本昌子
 児童養護施設出身
 ACHAプロジェクト代表



撮影・編集補：西坂来人
 児童養護施設出身
 映像クリエイター

参加費 無料

**2月4日(日) 開場:13時
 13時30分~17時30分
 入西地域交流センター 多目的ホール**

『存在証明』コンサート

第2部 トークセッション 15:30~

「存在証明」が伝える想い

【コーディネーター】服部孝氏
 【登壇者】松井亮太氏 (シンガーソングライター)
 山田ちづ子氏 (みな風地域食堂代表)

第3部 存在証明コンサート 16:30~

作詩:優希 作曲・歌:松井亮太

「存在証明」は、2014年に川口市で事件を起こした元少年(当時17歳)が詩を書き、シンガーソングライターの松井亮太さんが曲をつけ歌っている作品です。元少年は学校にも通えず家もなく、社会から見過ごされた「見えない子ども」でした。元少年は、SOSを出すことすらできませんでした。今は服役中ですが、同じような境遇の誰かを救いたいと強く望みながら、懸命に生きています。そんな想いが伝わるこの曲をぜひ、多くの方に聴いて頂きたいです。



存在証明



服部孝

みな風地域食堂がランティイ県職員として児童福祉等に関係する職歴が長く児童虐待等様々な社会課題に対し講演活動等、情熱を持って活動されている



松井亮太

シンガーソングライター
 内閣府「いのちを支える(自殺対策)プロジェクト」キャンペーンソング「あかり」(ワカバ)を歌っている



山田ちづ子

みな風地域食堂代表

共催：親子応援ネットワーク Smile / 坂戸市

後援：埼玉県 / 坂戸さつきロータリークラブ / 坂戸ロータリークラブ

令和5年度坂戸市提案型協働事業



加藤登紀子
 楽曲提供:「この手に抱きしめたい」
 REALVOICEの映画制作に伴い「この手に抱きしめたい」を楽曲提供してくださりました。

【映画への応援メッセージ】

加藤登紀子です。山本昌子さんがこれから REALVOICE というフィルムを撮って行くそうです。私は心から応援しています。私の歌で「この手に抱きしめたい」という歌をこの映画の制作にプレゼントしているんです。この映画のテーマとしてぜひ皆さんに聞いていただきたいと思っています



一青窈
 楽曲提供:「耳をすます」
 「耳をすます」を楽曲提供してくださりました。

【映画への応援メッセージ】

「だいじょうぶこの世界は愛にあふれている」そうやって、背中に手を添えてくれる仲間がいるんだということを、まこちゃんはたんと実行して教えてくれる。あなたがいてくれてよかった、ありがとう。

REAL VOICE

本作品では虐待された経験者の人生を追いかけます。虐待された経験のある全国の若者達の声を集めたドキュメンタリー映画が「REALVOICE」です。日本各地の社会的養護を経験した子達や保護されることはなかった子達の心の叫びも収録します。



山本昌子
REAL VOICE : 監督

生後4か月から19歳まで乳児院児童養護施設、自立援助ホームにて育つ。児童養護施設出身者へ振袖にて「生まれてきてくれてありがとう」を伝えるボランティア団体「ACHAプロジェクト」代表を務める。児童養護施設出身者3人組によるYouTube情報発信番組「THREEFLAGS-希望の狼煙」チームメンバーとしても活躍。コロナをきっかけに全国の社会的養護出身者や虐待を経験した若者達とオンラインで繋がり、食品や洋服の支援を中心としたアフターケア支援も行い、自宅を開放した居場所事業まこHOUSEをオープン。

存在証明コンサート

2014年に川口市で起きた当時17歳の少年による祖父殺害事件を覚えていませんか?ご存じの方も、きっと今は、その事件の背景を知らぬまま、記憶から忘れ去られているのではないのでしょうか?当時、新聞記者をしていた山寺香さんが、見て見ぬ振りではできない、「伝えなくては」そんな思いで「誰もボクを見ていない」という本を書きました。元少年は、ギャブルに興じる母親に翻弄され続ける人生を送り、虐待による洗脳状態の中で、母親に命令され事件を起こしました彼は当時、母親に代わり自分の妹を大事に世話をするような、とても優しい少年でした。当時は抗う事ができなかった過去の罪を負い、懸命に生きています。そして、自分と同じような思いをしている「誰か」を「今すぐ助けたい」と、必死で自分にできることを探して、始めようとしています。もし、身近に彼のような境遇の子もがいた時、私達(社会)は、一体何ができるのでしょうか?元少年の詩を基に作られた曲、「存在証明」が伝える想いが誰かの心に届くことを祈ります。

【会場案内】入西地域交流センター 多目的ホール
 埼玉県坂戸市新堀 159-1

P 駐車場(無料)有
 隣接地(砂利敷) 157台

- 東武東上線「坂戸」駅 改札出口：北口よりバス
- さかちワゴン：にっさい線「入西地域交流センター」下車
- さかちワゴン：しろやま線「入西小東」下車徒歩4分
- 川越観光バス：大橋行「北峰」下車12分



松井亮太

J-POPユニット「ワカバ」として2016年3月まで活動。その後、ソロでの活動を開始。
 「zeroからはじめるストーリー」読売テレビ、日本テレビ系アニメキャラクターエンディングテーマ
 「あかり」内閣府のちえを支える(自殺対策)プロジェクトキャンペーンソング
 「明日、僕は君に会いに行く。」テレビアニメ世界一初志エンディングテーマ
 アメリカ「ボストン JAPAN FESTIVAL 2016」「ボストン JAPAN FESTIVAL 2017」2年連続ライブ出演
 楽曲「アフリカ零年~biyo~」ソマリア基金支援ソングに決定
 自殺対策講演会、刑務所慰問、小中学校での道徳授業など、様々な場所でライブ活動を行っている

服部孝

生活困窮者自立支援制度主任相談支援員養成研修修了。同主任相談支援員スキルアップ研修修了。アスポート学習支援や子どもの貧困対策、社会的養護出身者への支援活動(クローバーハウス)、福祉施設職員等の研修講師としても活躍。現在は、埼玉県草加児童相談所副所長。

★お申し込みはコチラから↓

右記のQRコードから公式LINEよりお申込みをお願いいたします。
 メールやお電話でのお申込みもOK!
oyakosmile2@gmail.com
 090-4419-1386 森川 LINEID@865xslvu



REAL VOICE 上映会

虐待は大人になって終わりにじゃない

*虐待をされた経験を持つ若者たち、70名が出演

第1部 映画上映会 13:30~

今も苦しみや痛みと向き合いながら生きる
若者達のリアルに迫ったドキュメンタリー

山本昌子監督、他関係者によるビデオレターの公開



監督：山本昌子

児童養護施設出身
ACHAプロジェクト代表



撮影・編集補：西根来人

児童養護施設出身
映像クリエイター

参加費
無料

REAL
VOICE

2月4日(日) 開場:13時
13時30分~17時30分
入西地域交流センター 多目的ホール

2月4日(日) REAL VOICE上映会&存在証明コンサート 入西地域交流センター多目的ホール

- 第2部 川口市で起きた元少年による事件の背景を知ったことにより心を動かされ
自分にできることを考え行動を起こされたメンバーの皆様によるトークショー
- 第3部 元少年が書いた詩に曲をつけ歌っている松井亮太さんの音楽コンサート

『存在証明』コンサート

第2部 トークセッション 15:30~

「存在証明」が伝える想い

【コーディネーター】服部孝氏

【登壇者】松井亮太氏 (シンガーソングライター)

山田ちづ子氏(みな風地域食堂代表)

第3部 存在証明コンサート 16:30~

作詩:優希 作曲・歌:松井亮太

「存在証明」は、2014年に川口市で事件を起こした元少年(当時17歳)が詩を書き、シンガーソングライターの松井亮太さんが曲をつけ歌っている作品です。元少年は学校にも通えず家もなく、社会から見過ごされた「見えない子ども」でした。元少年は、SOSを出すことすらできませんでした。今は服役中ですが、同じような境遇の誰かを救いたいと強く望みながら、懸命に生きています。そんな思いが伝わるこの曲をぜひ、多くの方に聴いて頂きたいです。

存在証明



服部孝

みな風地域食堂ボランティア
県職員として児童福祉等
に関係する職歴が長く児童
虐待等様々な社会課題
に対し講演活動等、情熱
を持って活動されている



松井亮太

シンガーソングライター
内閣府「いのち支える(自殺
対策)プロジェクト」キャン
ペーンソング「あかり」(ワ
カバ)を歌っている



山田ちづ子

みな風地域食堂代表

課題及び改善点

① 運営維持費

坂戸市提案型協働事業の助成金は、過去に2年間活用させていただいた為、令和5年度が最後である。

令和6年度は、新たに他の助成金の申請が必要になる。これから寄付を募る体制を整える所で、現在の運営状況は大変厳しい状態である。毎月の会場費は、5,000円以上かかる見込み。

② 会場の確保

安定した収入源がないと会場を有料で借り続けることは難しい。公共機関を無料で借りられる方法はないか？

③ ユースや学生スタッフの交通費

他市から中・高校生がスタッフとして参加する場合や、ユースが遠方からスタッフで参加する場合に、交通費が無く、参加できないという状況が発生している。生きる力になる一歩を応援したい。

決算書(見込み:12月末現在)

(収 入)				
区 分	見込み決算額(円)	12月末現在	1~2月予定	説 明
補助金	100,000	0	100,000	坂戸市提案型協働事業補助金
自己資金	60,000	54,000	6,000	参加費・役員会費等
合 計	160,000	54,000	106,000	
(支 出)				
区 分	見込み決算額(円)	12月末現在	1~2月予定	説 明
報償費	39,000	5,000	34,000	講師謝金・イベント出演謝礼
需用費	29,351	25,622	3,729	コピー用紙、地域食堂消耗品等
印刷製本費	22,880	18,280	4,600	チラシ、ポスター(7回開催分・イベント1回分)
保険料	11,330	4,930	6,400	イベント保険等
備品購入費	8,500	8,500	0	食器・コンテナ・キッチン用具等
食糧費	45,669	37,669	8,000	地域食堂食材(7回開催分)
雑費	3,270	3,270	0	腸内細菌検査・HACCP衛生管理記録簿代
合 計	160,000	103,271	56,729	